

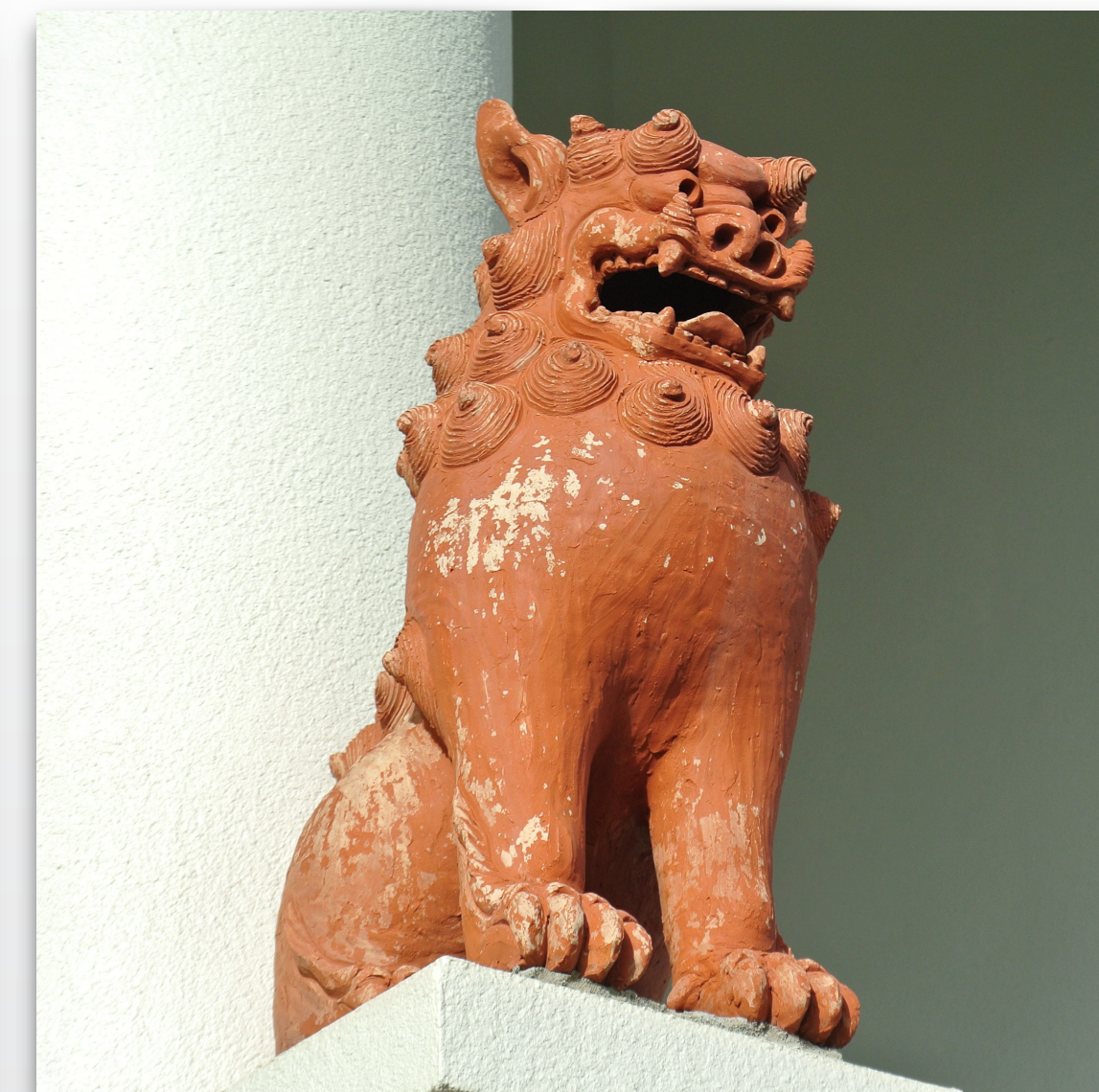
ダウン症児の学習支援

「できる」見通しをもつために

山口 飛

沖縄県立大平特別支援学校





- ▶ Aさん
- ▶ 小学6年生
- ▶ 知的障害, ダウン症
- ▶ 歌やダンスが好き

生活面

- ▶ SQ61
- ▶ 発音に不明瞭さはあるが、日常会話には困らない
- ▶ コミュニケーション力も高い
- ▶ ADLはほぼ自立

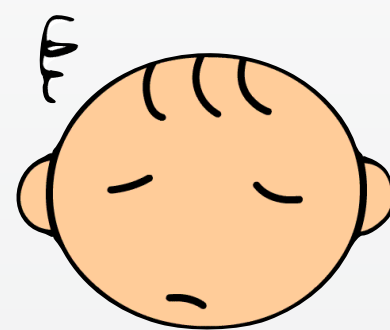
学習面

- ▶ IQ58
- ▶ 平仮名はほぼ定着
- ▶ 片仮名は未定着
- ▶ 1年生で習う漢字の中に読めるものもある

- ▶ ゆっくりだが着実派
経験を重ね、広げることが重要
- ▶ できること、わかることは積極的に人前でも発揮できる
- ▶ 将来は保育補助員の仕事を

▶ できる・わかるという
見通しが持てない

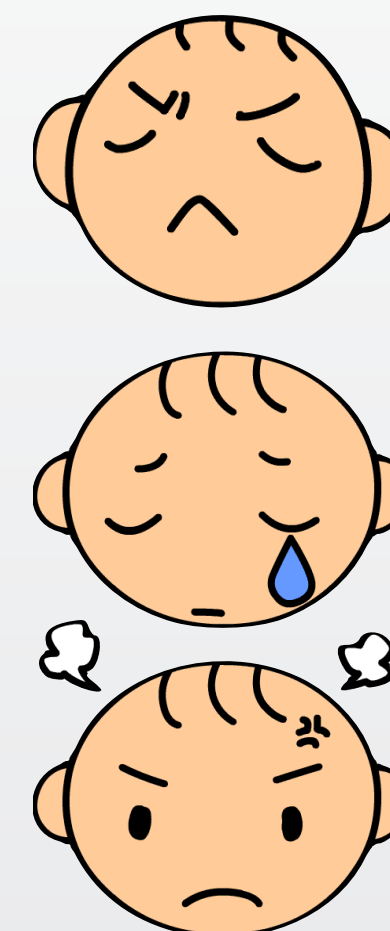
- ・ きっとうまくいかない
- ・ 自信がない



できない！
わからない！

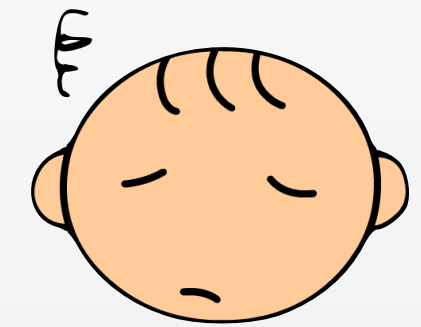
新しい課題
未定着の課題

- ・ 失敗恐怖
- ・ 人から「教わること」に
抵抗がある





- ▶ 記憶の保持が難しい
- ▶ 聴覚情報の処理が苦手
- ▶ 集中が持続しない



- ▶ できる・わかるという
見通しが持てない
- ・ きっとうまくいかない
- ・ 自信がない



▶ 記憶の保持が難しい

情報をいつでも確認できる手段をもてるようにする



▶ 聴覚情報の処理が苦手

画像や動画で理解に必要な情報を補完する



▶ 集中が持続しない

注目すべき範囲を限定する
終わりを明確にする
集中するという経験を積む



学習内容

- ▶ 文字（カタカナと漢字）の学習
- ▶ 週1時間の個別学習（国語）と家庭学習
- ▶ 1学期のめあて「新しい漢字を覚えらるるように頑張る」
- ▶ 漢検の挑戦を希望→単に合格を目的にしないことを確認

文字の学習の必要性

- ▶ 経験を振り返る（記憶を保持する）ための手段となる
- ▶ 受け取ることができる情報を増やす
- ▶ 将来の仕事に必要な力として

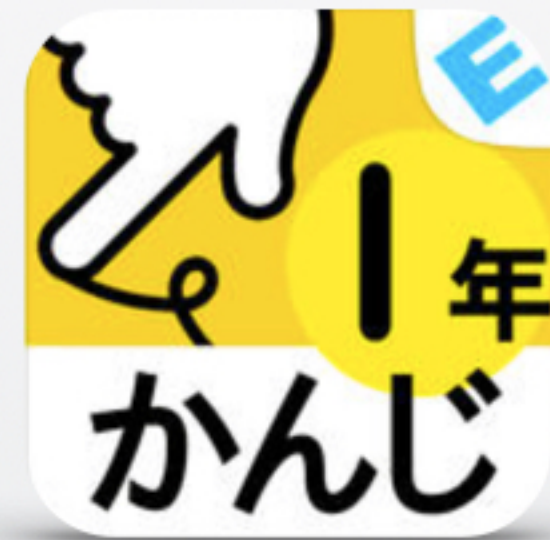
↓ ただし..

書字に関しては苦手意識も強い

+



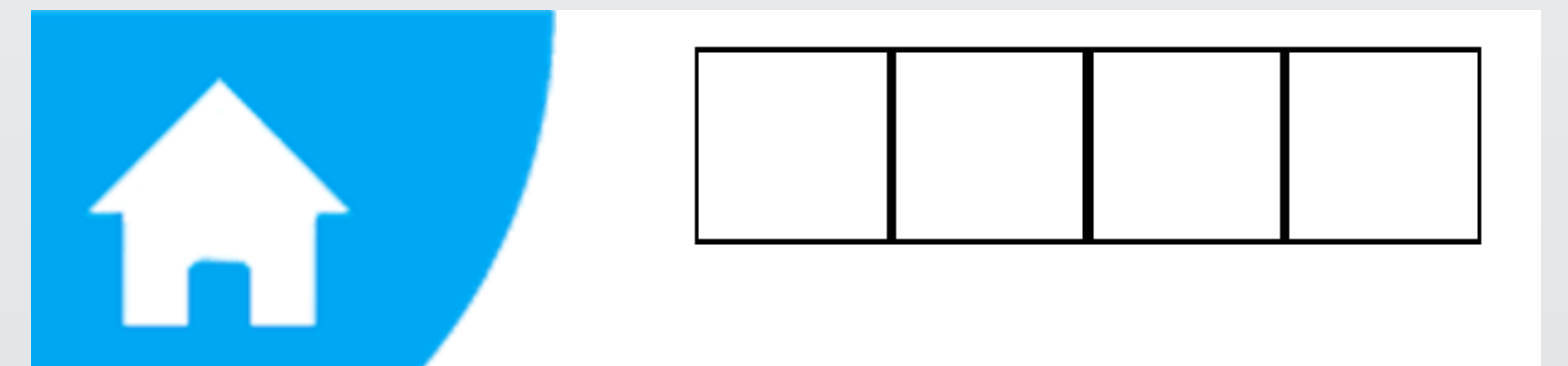
- ▶ 慣れ親しんだ機器
- ▶ 「やってみようかな」という動機づけ
- ▶ 視覚情報を多く活用した学習
- ▶ 注目の範囲をディスプレイに限定
- ▶ 予測変換での文字入力も視野に





ゆびドリル

- ▶ 書き順を動画で確認できる
- ▶ 終わりがわかりやすい
- ▶ 書き順・画数を判定して，答えをすぐにフィードバック
- ▶ 間違えやすい文字をリスト化
- ▶ 学習日や正解率を記録



これまでの結果

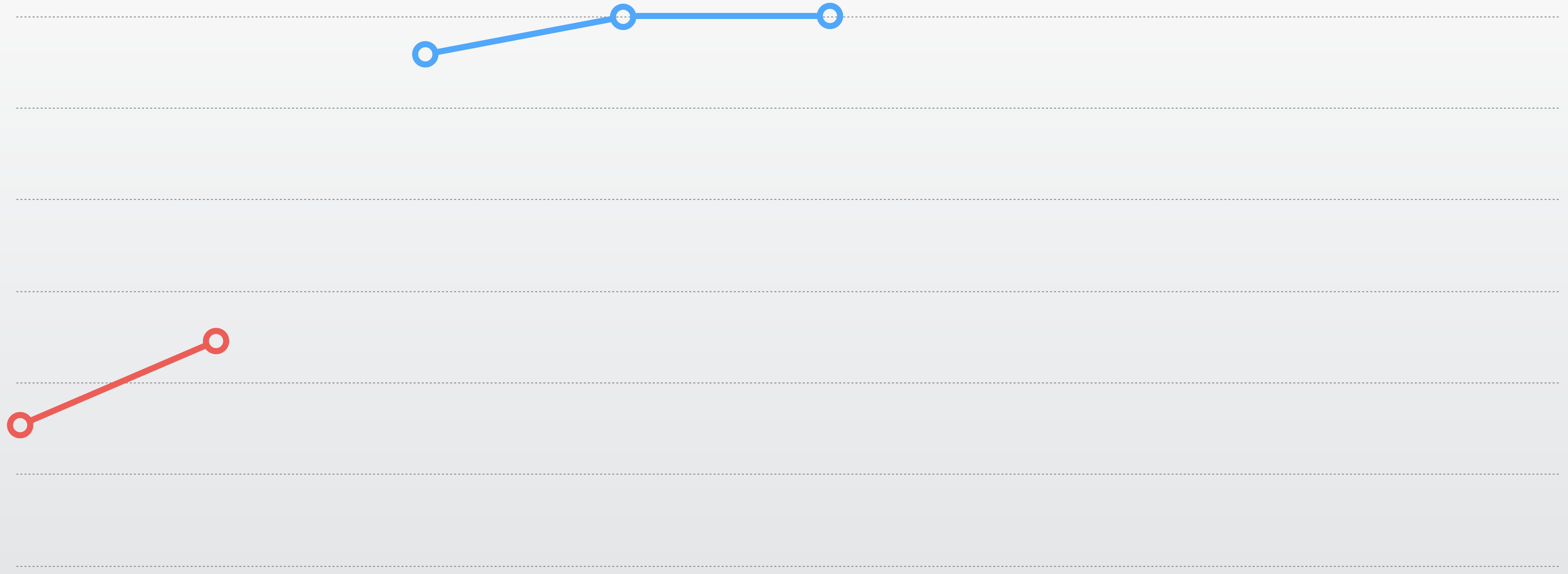
カタカナの確認テスト

正答数 (語)

46
43
40
37
34
31
28

活用前

活用後

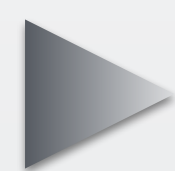


じ

フ

フ

じ



じ

フ

フ

じ

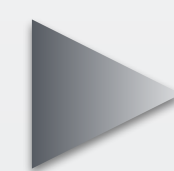


じ

フ

フ

じ



じ

フ

フ

じ



じ

フ

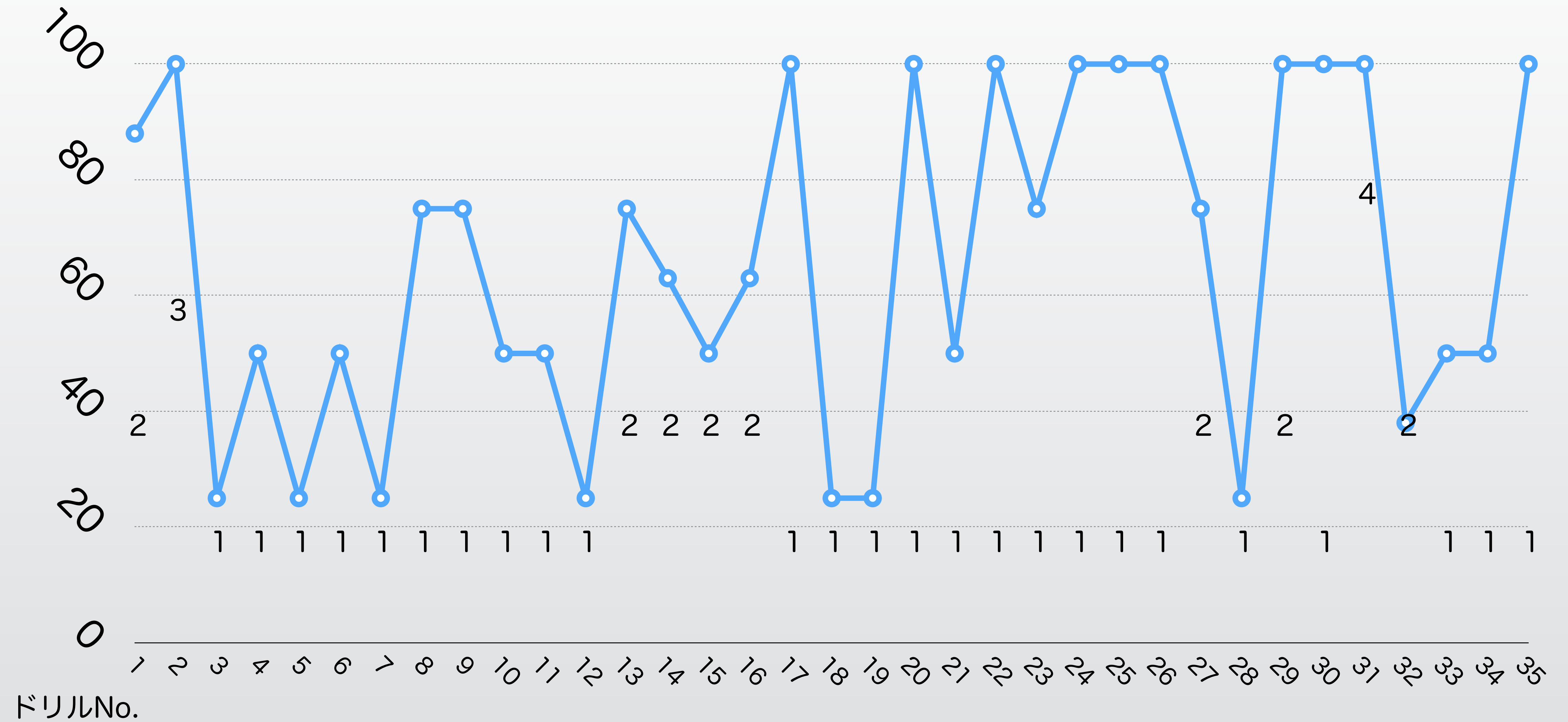
フ

じ

漢字アプリの学習記録

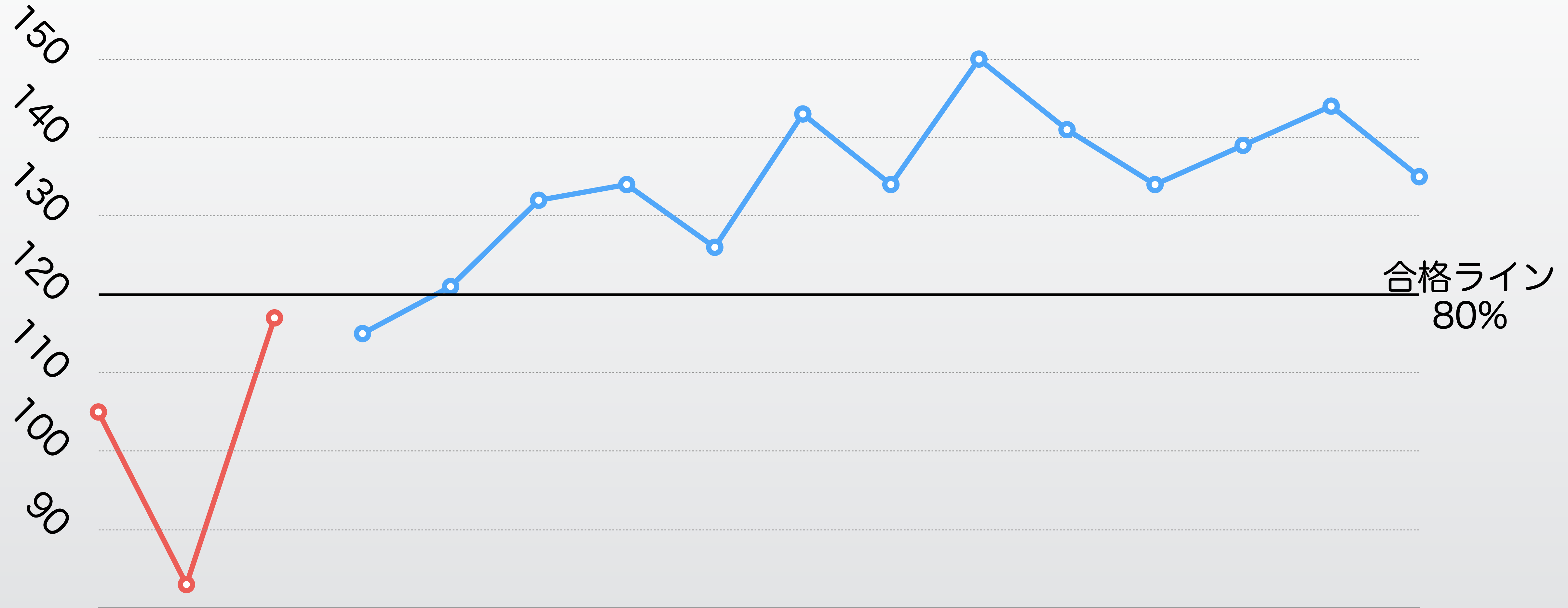
正答率 (%)

※ 数字は学習回数



漢検の模擬テスト

得点 (点)



活用前

活用後

合格ライン
80%

	おはよう	おはよう	おはよう	おはよう	おはよう	おはよう	おはよう	5月30日 曜日
がんばります。								

きょうはこくごのじかんでわからないかんじをおぼえられるようにがんばりました。つぎもがんばります。またやりたいです。がんばります。

- ▶ 新しい課題・未定着の課題にも積極的に取り組んだ
 - 経験が広がった
 - 自分で解決できる方法を知った

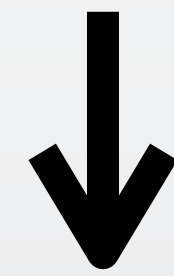
- ▶ カタカナは定着，1年生の漢字は8割程度読み書きできるようになった
 - 視覚情報（とくに動画）の活用は有効
 - 文字に関する理解力をより明確に把握できた

- ▶ 集中して学習して成果を実感できた
 - 自信につながったのでは？

今後の課題

学習の定着と般化

- ▶ 漢字の学習で書けるようになった文字が使われない
- ▶ 活用（語形変化）した言葉と結びつかない
例) 楽しい ↔ 楽しみ, 楽しさ

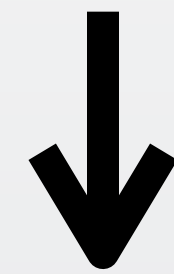


- ▶ 文章作成するなかで漢字を使う経験が必要
- ▶ 予測変換の選択肢から正しい漢字を選んで使う
- ▶ チャット・メールを活用して, まずは話し言葉から

※書ける程度に字形を想起できなくても, 予測変換で補うことで十分な書字レベルを期待できるのではないか

読みの支援

- ▶ 読める文字が増えることで、予測変換等を活用する時に選択できる（使える）文字が増えるのではないかな



タッチ&リード

- ▶ 印刷された文字をOCRで処理して読み上げる



しゃべって

- ▶ 手書きで書かれた文字を読み上げる